

# IOFEAセミナー概要



事務局より

# これまでの方針

1. **IOFおよび加盟連盟【財務、社会、環境】のパフォーマンスと持続可能性\*を積極的に向上させること、教育・財政資源・強力な地域【およびサブリージョン】活動の構築・青少年プログラムの開発**
2. **IOFブランドとオリエンテーリングの認知度向上、テレビおよびライブメディア開発、世界オリエンテーリング週間、関係大会関連性の見直し**
3. **IOFのグローバルコンペティションプログラムの開発、主催者の開発、品質の向上、公正なプレイとルール**
4. **ガバナンスのさらなる強化、多様性と包摂、価値に基づくブランディングとコミュニケーション、デジタル化と持続可能性**

# 成果(分野1・2)

- **IOF**オフィスはすべての**IOF**教育イニシアチブのマッピングを完了しました。  
追加のオンラインコース **HTTPS://EDUCATION.ORIENTEERING.SPORT**
- **IOF**の財政は持続可能であり、予算の期待にも沿っています。
- アジアオリエンテーリング協会(**AOA**)は現在設立され、地域活動を推進しています。他の地域やサブリージョンのモデル。
- 再び若手リーダーシップを中心に成功を収めました。
- 放送テレビの安定性:放送局数がわずかに増加し、夏の間に**15**の異なる地域でオリエンテーリングが放送された。
- **IOF TV**の継続的な強い成長
- ワールドオリエンテーリングウィークはパンデミック後**2年目**の新たな成長を示しました。

# 成果(分野3・4)

- 主催者要件のさらなる差別化
- **IOF**メインイベント品質指数(**MEQI**)プロセスで、**IF0**ワールドカップおよび世界選手権の高品質が示されています
- **ARISF**による多様な良好なガバナンスパラメータ
- オリエンテーリングブランディングおよび**IOF**再生に用いる外部専門家リソースコミュニケーション戦略。初期報告は準備でき、今はアクションを見ています。
- **IOF**組織およびプロセス全体でのさらなるデジタル化を継続すること。サステナビリティガイドラインが公表され、まもなくサステナブルソーシングコードが発表されます

# その他

- インドアの地図基準の作成(5月まで意見募集中)

# **WREについて**

# GOLD WRE

- **WRE**イベントが世界的に行われるようになったことを受けて差別化
- エリート予備軍の目標大会
- 将来的な主要イベントの準備

# GOLD WREになると

- **IOF**が広報を積極的に行う
- 箇が付くので渉外に有利
- 将来的な主要イベントの為の経験になる

# GOLD WREの種類

- **PREMIER**

質の高いテレインと多くのエリート選手の参加が見込める事、主要大会の準備となるか、他のWREイベントとリンクしていること

- **FUNDED**

EAやストリーミングの為の費用の負担ができる事、選手への賞金が出せること

# 来年の予定

- **RZEMES PAVASARIS GOLD WRE (DAY 1, MIDDLE), TUKUMS, LATVIA 5 APRIL 2026 – KURZEMES PAVASARIS GOLD WRE (DAY 2, LONG), TUKUMS, LATVIA  
6 APRIL 2026 – LIELDIENU BALVA GOLD WRE (DAY 3, KNOCK-OUT SPRINT), RIGA, LATVIA**
- **10 APRIL 2026 – ASOM 2026 GOLD WRE (DAY 1, KNOCK OUT SPRINT), MECHELEN, BELGIUM 12 APRIL 2026 – ASOM 2026 GOLD WRE (DAY 2 , SPRINT),  
MECHELEN, BELGIUM**
- **1 MAY 2026 – VÄSTERVIK GOLD WRE – PRE 10-MILA, MIDDLE, VÄSTERVIK, SWEDEN**
- **22 MAY 2026 – POMORZE SPRINT CUP 2026 GOLD WRE (DAY 1, SPRINT), RADZYŃ CHEŁMIŃSKI, POLAND 23 MAY 2026 – POMORZE SPRINT CUP 2026  
GOLD WRE (DAY 2, KO SPRINT), CHELMNO, POLAND 24 MAY 2026 – POMORZE SPRINT CUP 2026 GOLD WRE (DAY 3, SPRINT), GRUDZIADZ, POLAND**

# 新しいWRE マニュアル

- WREのルールをすべての大会に適合させるのは難しいので簡易化しているものを考えているらしい(経験者の意見募集中)

# **IOF HEAT POLICY**

# 経緯

- 中国ワールドゲームズでの死亡事故を受け、IOFが暫定版を出した
- パリオリンピックで使われた資料**BEAT THE HEAT**がもとになっている(暫定版とともにIOFのページにある)

# 暫定版

- **20分以上**の競技に適応
- **WBGTで30-32**になつたら中止か延期を推奨
- 表は日中、晴天、微風の条件のものなので過評価になりやすい

# 正式版

- 運営者と競技者に対応したもの
- 暑熱順化の教育も含む
- **BEAT THE HEAT**と競技者の代表者の意見を聞いて作成
- 科学的でエンドユーザーが受け入れやすいもの

# ルール改正

# デジタル化によると思われるもの

- 主催者の地図送付の削除
- 参加者への地図配布の削除
- 異議申し立ての時間短縮

# ノックアウトスプリント関係

- ウイニングタイムの改正
- **WRE**への追加、ルールの緩和
- フェアプレイの追加

# 昨今の運営状況から

- 位置説明の配布位置
- フライングへのタイムペナルティの削除
- 地図へのオーバープリントの記載削除
- ワールドランキングはモデルを用意しなくていい
- 主要大会ではスプリントのコース詳細を提示しなくてよい
- 主要大会ではブリテン4を3日前までに(ついたときじゃなくて)
- フェアプレイの項目が加わった

# わかりやすくした

- 地図にはすべての妥当なルートを含むこと
- 新規のスタートタイムが与えられるのは運営ミスによるものだけ
- **WOC**の例外的な追加選手をトップ選手に限定した
- **JWOC**の非正規チームの構成を明確にした(男女別)
- モデルイベントで明示するものについて

# その他

- 個人資格選手に難民が加わった
- マスターズで**M90、W90**の追加

# **EOC BEYOND THE COURSE**

街スプリント運営する人は元の資料をみてください。今回はふれません

# **HOW TO MASTER THE LEVEL OF COMPLEXITY**

どこが運ゲーになってしまっているか元資料からそれぞれのレッグをみてみます

# 難易度評価

- **1 - VERY EASY AND OBVIOUS**
- **2 - MODERATE, STILL EASY TO CHOOSE**
- **3 - VERY DEMANDING, FAIR**
- **4 - RIGHT ON THE EDGE, BUT STILL OK (ぎり許せる)**
- **5 - TOO MUCH, STARTS TO BE A LOTTERY (運ゲー)**

# おすすめ

- 難易度2-3の混合
- 時々3-4つのルートバリエーション
- 1レッグでレースが決まらない
- 地図からどこが遅くなるか読み取れる
- 各ルートが地図ではっきり見えること
- 余計な行き止まりを省く

# 必要な問い合わせ

- 重要な区間については、必ずコースセッターと話し合ってください。
- すべてのバリエーションはよく見えますか？
- 距離と登りの違いは？
- タイムの差はどれくらい予想されますか？
- すべてのバリエーションは十分にテストされていますか？
- 潜在的に遅くなる可能性のある場所が、マップ上で明確に示されていますか？

# **EXPERIENCE FROM IOF HIGH LEVEL EVENTS IN 2025**

多くの問題は直前での変更に起因するのでしっかり計画を立てて早めに行う事が肝心  
元資料で事例を追っていきます